

「花南寄席」大笑いで会場が一体感 ～笑う門には福来る～

毎年、地域みなさんが楽しみにしている「花南寄席」が10月4日、花南振興センターを会場に開催されました。落語や漫才、トークショーが披露され、会場に集まった地域住民ら約90人がプロの噺家と芸人の話芸を楽しみました。

12回目となる今回は、遠野市出身で県立花巻南高校卒の東北弁落語家の六華亭遊花さんと、宮城県出身の漫才コンビ「ニードル」が出演しました。寄席が始まると「ただいま～。まだ来だよー！」と堅苦しい挨拶無しで、昨日会ったかのように笑顔で登場した六華亭遊花さん。12年連続で花南寄席に来ると「おなじみ」を超えて「もはや親戚の家に遊びにくるような感覚」と親しみをこめて話され、年に一度、花南地区を訪れ地域みなさんと会える喜びを伝えていました。落語では「厩火事」と「天狗裁き」を東北弁の情感あふれる語り口で会場を笑いに包み込みました。

今回の花南寄席では来場者へ出演者に聞いてみたい事をアンケート。トークショーで3人が質問に答える形で話を展開し、方言や年代別客層、健康法などをテーマに軽妙なトークを繰り広げ会場を盛り上げました。最前列で花南寄席を観覧した小学生からは「テレビで見るのと違い声が大きくて迫力があつた」と感想が寄せられるなど、来場者は笑いで気持ちの良い秋の日を満喫しました。



軽妙なトークで会場を沸かす
六華亭遊花さん(右)とニードル

認知症講演会のお知らせ

コミュニティ会議の保健福祉部会は令和7年度認知症講演会を開催します。今回の講演会では「認知症の認定」の仕組みを知るとともに、「認知症対応型通所介護サービス」の具体的な内容を紹介していただき、今後、介護サービスを利用する前に必要な準備等を学びます。どなたでも参加できますので会場まで直接お越しください。

日時 11月4日(火) 10:30～12:00

会場 花南振興センター会議室

講演 「認知症高齢者への認知症対応型通所
介護サービスについて」

講師 社会福祉法人感謝の心

居宅介護支援事業所

介護支援専門員 小山まり子 氏

かなん子どもひろば

「かなん子どもひろば」は、お子さんがお家の方と一緒に楽しく遊べる場所です。子育て経験豊富な地元のスタッフが皆さんをお待ちしております。事前の申し込みは不要ですので、ぜひ遊びにいらしてください。

日時 10月21日(火) 10:00～11:30

会場 花南振興センター

対象 0歳から就学前の子どもと保護者

内容 10月は子どもの手形をとります。

備考 子育てに関する疑問や
不安な事について気軽に
相談できます。



～秋の祭典～

第44回花南地区文化祭を開催します

○期 日 11月15日(土)、16日(日)

○会 場 花南地区社会体育館

○主 催 花南地区文化祭実行委員会

○開催内容

①作品展示

11月15日(土) 13:00～16:00

16日(日) 9:00～15:00

園児や児童生徒、地区の皆さんの書道、絵画、手工芸、写真、彫刻などを展示します。

②郷土芸能鑑賞会

11月15日(土) 13:30～15:00

郷土芸能の保存伝承活動を実践している団体による公演

③ステージ発表会

11月16日(日) 10:00～12:00

園児、花南老連、自治会、振興センター利用団体などによる遊戯や舞踊、合唱などの発表会

◎展示作品を募集します

書道や絵画、手工芸、写真など自慢の作品を展示してみませんか。詳しくは、実行委員会事務局までお問い合わせください。

◎ステージ発表会の出演者を募集します

踊りや歌、演奏など得意な演目をステージで発表する出演者を募集します。持ち時間は約10分です。得意な演目で会場のみなさんを楽しませてみませんか。

◎申込方法

10月24日までに実行委員会事務局(花南振興センター窓口)へお申し込みください。受付時間は、平日の8:30～17:15です。



昨年の山の神地区の展示コーナー
書道や絵画、手工芸など自慢の作品が並びます

花南地区体育協会

第51回男子バレーボール大会結果

・期 日 10月5日(日)

・会 場 南城中学校体育館

・順 位 1位 諏訪

2位 南城

3位 桜町四丁目

3位 十二丁目

・出 場 桜町一丁目、大谷地



第51回女子バレーボール大会結果

・期 日 10月5日(日)

・会 場 南城小学校体育館

・順 位 1位 大谷地

2位 諏訪

3位 桜町一丁目

3位 桜町四丁目

・出 場 十二丁目、山の神



桜町駐在所からのお知らせ

全国地域安全運動

令和7年10月11日～20日

全国地域安全運動は、犯罪の抑止力となる地域安全活動への関心を高めるための運動で、毎年10月11日から20日までの10日間実施されます。警察や防犯協会、ボランティア団体、地域住民が連携し、特殊詐欺や子ども・女性への犯罪被害防止、危険箇所の点検改善などの活動を通じて、安全で安心な地域社会の実現を目指しましょう。

【地域安全運動重点】

○特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止

☆特殊詐欺は、犯人からの電話を受けないことや身に覚えのないメールに応じないことが一番の被害防止です。

○子どもと女性の犯罪被害防止

☆子どもや女性への声かけやつきまとい事案などを防ぐため、一人歩きや夜間の不要な外出、人通りの少ない場所の通行を避けましょう。

○住まいと自転車の鍵かけの徹底

☆泥棒は、鍵が掛かっていない玄関、勝手口、窓から侵入します。鉢合わせになると、襲われるかもしれません。また、盗難被害に遭う自転車の多くが鍵を掛けていませんでした。